

広報いわむら 5月号

No.313

昭和63年5月1日発行



シリーズ

58

岩室村の みまもり

今日五日は「こどもの日」。子供たちの楽しげな声も、この日はいつになく大きく聞こえます。ところで、「こどもの日」につきものといえば、こいのぼりですね。そこで先月二十二日、中央保育園の三歳児と四歳児が紙のこいのぼり作りに挑戦しました。保母さんの作ったこいのぼりを見本に紙の台紙に目やうろこ、ひれなどを器用にのり付けしながら約一時間、三歳児もどうやら完成させました。「ほら、できたよ」「うん、うまい、うまい」。「さあ、およぐかなあ」と楽しんで話しながら、家から持って来た竹の棒につけて、ミニこいのぼりのでき上がり。「ほくのこいのぼり、すてきでしょ」と、カメラの前に押し寄せられ、たじたじの編集子に反し、子供たちは元氣いっぱい園内を走りまわっていました。

こいのぼりは男の子の出世と息災を祈り、端午の節句に揚げるようになった風習ですが、今年は一とつ、みなさんも子供たちのように手づくりこいのぼりを揚げてみませんか。



岩室村の人口
(63年4月1日現在)

■男 4,801人(-8) ■女 5,315人(-4) ■合計 10,116人(-12) ■世帯数 2,554(-3)